栃木県読書活動推進計画の概要

１　計画の位置付け

・子どもの読書活動の推進に関する法律（平成13年法律第154号）第９条第１項に基づき、県の方針等を定める。

・視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律（読書バリアフリー法、令和元年法律第49号）第８条第１項に基づき、県の方針等を定める。

２　計画の期間

令和６(2024)年度～令和12(2030)年度(７年間)

（必要に応じて計画の見直しを行う）

３　読書活動をめぐる本県の現状と課題

【現状】

(1) 子どもの読書活動の状況

不読率（１か月に１冊も読まない割合）

小学生 5.7%　中学生20.7%　高校生54.0%

１週間あたり１時間以上読書をする子どもの割合

小学生57.0%　中学生42.5%　高校生21.9%

(2) 大人の読書活動の状況

趣味としての読書（漫画を除く）を実施していると答えた行動者率

全国平均 ３割程度　栃木県平均 ３割弱

本を読まない理由（上位３項目）

・仕事や勉強で忙しく読む時間がない

・ウェブページの閲覧、SNSに時間を使う

・テレビ・DVD・動画（YouTubeなど）に時間を使う

(3) 読書バリアフリーの状況

障害者サービスを実施している公立図書館がある自治体数

郵送貸出13市町　拡大読書機の設置10市町　対面朗読７市町

【課題】

(1) 読書習慣の定着

(2) 多様な読書機会の確保

(3) 全ての県民が読書に親しむ環境づくり

４　計画の基本方針

(1)基本目標　全ての県民が生涯にわたって読書に親しむ機会を広げる

(2)基本方針

方針１　ライフステージに応じた読書活動の推進

方針２　連携・協働による読書活動の推進

方針３　読書に親しむ環境づくり

(3)指標（数値目標）

指標１　１週間あたり１時間以上読書をする子どもの割合（％）

小学生 令和４年度基準値57.0％ 令和12年度目標値60％

中学生 令和４年度基準値42.5％ 令和12年度目標値50％

高校生 令和４年度基準値21.9％ 令和12年度目標値30％

指標２　公立図書館と学校の連携事業数

令和４年度基準値63事業、令和12年度目標値120事業

指標３　県が主催・協力する、職員等を対象とした読書バリアフリーに関する研修・講座の受講者数

基準値年間266人、令和12年度目標値年間300人、令和６年度～12年度累計2,100人

５　計画の方策と施策の方向

(1)ライフステージに応じた効果的な取組

乳幼児期、小中学生期、高校生期、成人期、視覚障害者等

(2)家庭における読書活動の推進

・保護者に対する学習機会・啓発資料等の充実

(3)地域における取組の推進

・県立図書館における取組の充実

・公民館、児童館等における読書に親しむ活動の充実

・社会教育に関わる施設での取組の推進

・読書ボランティア等の活動の充実に向けた支援

(4)学校等における取組の推進

・学校における読書活動の取組に対する支援

・学校図書館の整備・充実

・公立図書館と学校等との連携の推進

(5)読書バリアフリーの推進

・視覚障害者等による図書館の利用に係る体制の整備

・点字等の製作人材・図書館サービス人材の育成等

(6)読書活動推進体制の整備

・デジタル技術を活用した読書環境の整備

(7)啓発・普及・広報活動の推進

・読書に関するイベント等の情報発信

・優れた取組の奨励